



平成 30 年度

# 事務所だより 第 1 号



平成 30 年 4 月 18 日  
益田教育事務所

## 平成 30 年度を迎えて —幸せに生きるために—

所長 岡本 昌浩

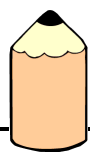
4月1日。益田教育事務所長を拝命しました。管内の教育のために、微力ながら努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。益田教育事務所は、この度6名の異動があり、私を除いて5名（総務課2名・学校教育スタッフ3名）の新しい顔ぶれが揃いました。各学校やそれぞれの所属所におかれましても、新たな出会いが生まれ、期待と希望をふくらませていることと思います。

さて、先日、何気なく聞いていたラジオから「幸せに生きるための5つのレシピ」についての紹介がありました。そのパーソナリティによると、イギリスでは国をあげて啓発しているとのこと。その真偽はともかく、内容に説得力があったのでつい聞き入ってしまいました。

一つめは運動をすること。いきなり体のことで意表をつかれましたが、広い意味で体が健康であることは何よりありがたいことです。二つめは感謝すること。私自身、学校でも事務所でもいろいろな方の支えや理解があつて何とか仕事を続けられていることを日々実感します。この思いを、きちんと言葉にして相手に伝えなければと思っています。三つめは、感謝されることをすること。相手のために自分が何ができるか考え、自分のできることを言葉や行動で示すことです。二つめと三つめが相互に作用することで、思いやりの輪が広がっていくことでしょう。四つめは新しい学びをすること。人は学び続けることで成長するといえます。学ぶことの楽しさを知っていることは、幸せに生きることに繋がっていきます。そして、五つめは人とつながること。他者とふれあうことで、自分の世界が広がり、人生を何倍も楽しむきっかけをつかむことができることでしょう。このように、心身ともに健康な体を持ち、感謝の心を大切にして、新しい学びを楽しみつつ、他者とつながっていくことが幸せに生きるためのレシピだと伝えられました。

こうしてみると、何かしら「教育」に通じる部分があるように感じます。教育基本法には、教育の目的として「教育は、人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、……心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。」とありますが、これを一般言語に翻訳すると「だれもが幸せに生きるために教育はある」ということになるのではないのでしょうか。

そうならば、島根県教育委員会が取り組みを進めている「教育の魅力化」とは子どもたちがより幸せに生きるための取り組みといえるかもしれません。教育の魅力化は、島根の子どもたちに身に付けさせたい力を明確にしたうえで、子どもたちの未来を豊かなものにするためにあり、ひいては子どもたちが担う地域を豊かにするためにあります。このめざすべき方向に向かって学校教育と社会教育とが連携・協働することを大切にしつつ、ここで述べたような「幸せの味付け」をすることで、島根の教育はより豊かなものになっていくように思います。



## 平成 30 年度 管内研究指定校・指定事業一覧

事業名		指定校・指定地域等	担当者
<b>文 部 科 学 省 関 係</b>			
①	スクールカウンセラー活用事業	管内全小中学校	島田
②	スクールソーシャルワーカー活用事業	益田市 津和野町 吉賀町	
③	結集！しまねの子育て協働プロジェクト	益田市 津和野町 吉賀町	品川
	放課後子ども教室		
	地域学校協働活動		
	家庭教育支援		
	外部人材を活用した教育支援		
	地域未来塾に係る学習支援		
<b>県 教 育 委 員 会 関 係</b>			
①	小・中学校少人数学級編制（小学校第1・2年生）	益田小 高津小 吉田小 安田小 西益田小	林
②	小・中学校少人数学級編制（小学校第3学年以上）	益田中 高津中 東陽中 横田中 吉田南小 安田小 西益田小	
③	特別な支援のための非常勤講師配置事業 （にこにこサポート事業・通常の学級）	益田小 高津小 吉田小 吉田南小 安田小 鎌手小 西益田小 津和野小 日原小 七日市小 六日市小	福島
④	特別な支援のための非常勤講師配置事業 （にこにこサポート事業・特別支援学級）	吉田小	
⑤	特別支援学級における教育課程編成等の研究推進校	高津中	
⑥	算数授業改善推進校事業	吉田小	村上
⑦	しまね数リンピック	小学5年生～中学3年生までの希望者	
⑧	自学室等での個別指導の充実に係る非常勤講師配置事業 （学びいきいきサポート事業）	益田中 高津中 東陽中	島田
⑨	中1ギャップ対応非常勤講師配置事業（CST）	益田中	
⑩	小学校における不登校等対応体制充実事業 （子どもと親の相談員配置事業）	高津小 吉田小	
⑪	学校図書館活用教育研究事業	高津小	
⑫	学校図書館司書等配置事業	全小中学校	
⑬	学びの深（進）化プロジェクト	益田東中	谷崎
⑭	学びの力向上チャレンジセミナー（新規）	中学2・3年生の希望者	
⑮	メディカルアカデミー	中学2・3年生の希望者	
⑯	しまねのふるまい推進プロジェクト	益田市 津和野町 吉賀町	林
	しまねのふるまい体験活動推進事業	未定	福島
⑰	ふるさと教育推進事業	益田市 津和野町 吉賀町	品川
⑱	人権・同和教育地域活性化事業	益田市 津和野町 吉賀町	

# スタッフ紹介

## 所長



岡本 昌浩  
0856-31-9670

## 総務課



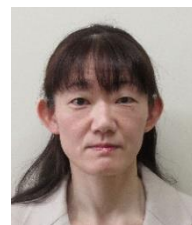
## 学校教育 スタッフ



課長  
猪俣ゆき子  
〈事務総括〉  
0856-31-9671



企画員  
長本 法恵  
〈中学校給与 小学校旅費〉  
0856-31-9672



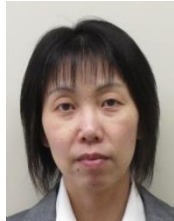
主任  
山澤 有未  
〈小学校給与 中学校旅費〉  
0856-31-9671



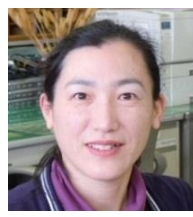
企画幹  
林 衛  
〈算数・数学・理科 学校経営〉  
0856-31-9675



指導主事・企画幹  
村上 剛  
〈算数・数学 人権・同和教育  
学校指導〉  
0856-31-9676



指導主事  
谷崎真理子  
〈英語、教職員研修〉  
0856-31-9673



互助会囑託  
雪村 知子  
〈退職会員互助医療〉  
0856-23-2483



事務職員  
志田原浩子



指導主事  
島田さつき  
〈生徒指導、国語〉  
0856-31-9674



指導主事  
福島 淳次  
〈特別支援教育、理科〉  
0856-31-9673



特別支援教育支援専任教員  
城市 玲子  
0856-31-9606



益田市派遣指導主事  
小石 伸江  
〈特別支援教育〉  
0856-31-0445



益田市派遣指導主事  
長島 靖和  
〈学力向上〉  
0856-31-0445

## 社会教育 スタッフ



企画幹  
品川 智成  
0856-31-9676



益田市派遣指導主事  
宮田 茂樹  
〈生徒指導 人権・同和教育〉  
0856-31-0445



津和野町派遣指導主事  
菊池 貴宏  
〈生徒指導等〉  
0856-72-1854



吉賀町派遣指導主事  
岡本 博  
〈特別支援教育等〉  
0856-77-1285



益田市  
派遣社会教育主事  
谷上 元織  
0856-31-0662



益田市  
派遣社会教育主事  
田原 俊輔  
0856-31-0662



津和野町  
派遣社会教育主事  
佐々木将光  
0856-72-1854



吉賀町  
派遣社会教育主事  
水上 真悟  
0856-77-1285



人権・同和教育指導員  
井上 和巳  
0856-31-9673



## 総務課より

### 《今年度の総務課職員》

今年度は、2名の異動があり、次の3名で業務にあたります。

総務課長 猪俣ゆき子（浜田教育事務所より）

企画員 長本法恵（小中学校より人事交流中：2年目）

主任 山澤有未（益田児童相談所より）



### 《総務課の主な業務》

私たちは、各学校の目標達成のため、学校教育スタッフ、社会教育スタッフと情報共有しながら、主に次の業務に携わり、学校現場をより良く支えたいと思います。

#### ◎主な業務は、『県費負担教職員の任免、給与その他の人事に関すること』

具体的には…

- ・人事事務、昇給内申に関すること
- ・給与、旅費に関すること
- ・臨時的任用職員の給与、非常勤講師の報酬支払いに関すること
- ・臨時的任用職員（非常勤講師含む）の社会保険、雇用保険、所得税に関すること 等



また、今年度策定された、学校事務職員人材育成基本方針に沿って、県教委、県教育センターと連携し、「学び続ける学校事務職員」の育成に関わっていきます。

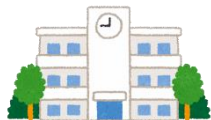


### 《今年度の取り組み》

総務課として学校をどのように支援できるのかということ話し合い、総務課職員と学校の事務をつかさどる学校事務職員がお互いのことをもっと知ることによって、より良い業務遂行につながると考えました。そこで「学校を支える」ため、定型業務とともに次の取り組みを行う予定です。

#### 学校を知るために

- 事務グループ活動への参加や、学校を訪問します。



#### 総務課を

#### 知ってもらうために

- 益田合同庁舎内での事務グループ会等の開催や、教育事務所における実務体験を試みます。



#### 相互の

#### 連携のために

- 事務リーダー、グループ長会を開催します。
- 新任教頭研修（旅費、服務等に関すること）を実施します。

県費事務に関しては、より適正に効率よく業務ができるよう、また学校事務に関する研修については、管内の各学校、事務グループの実態に合わせた内容となるよう、情報を共有し、共に考えていくことを大切にしたいと思っています。

どうぞよろしくお願いたします。